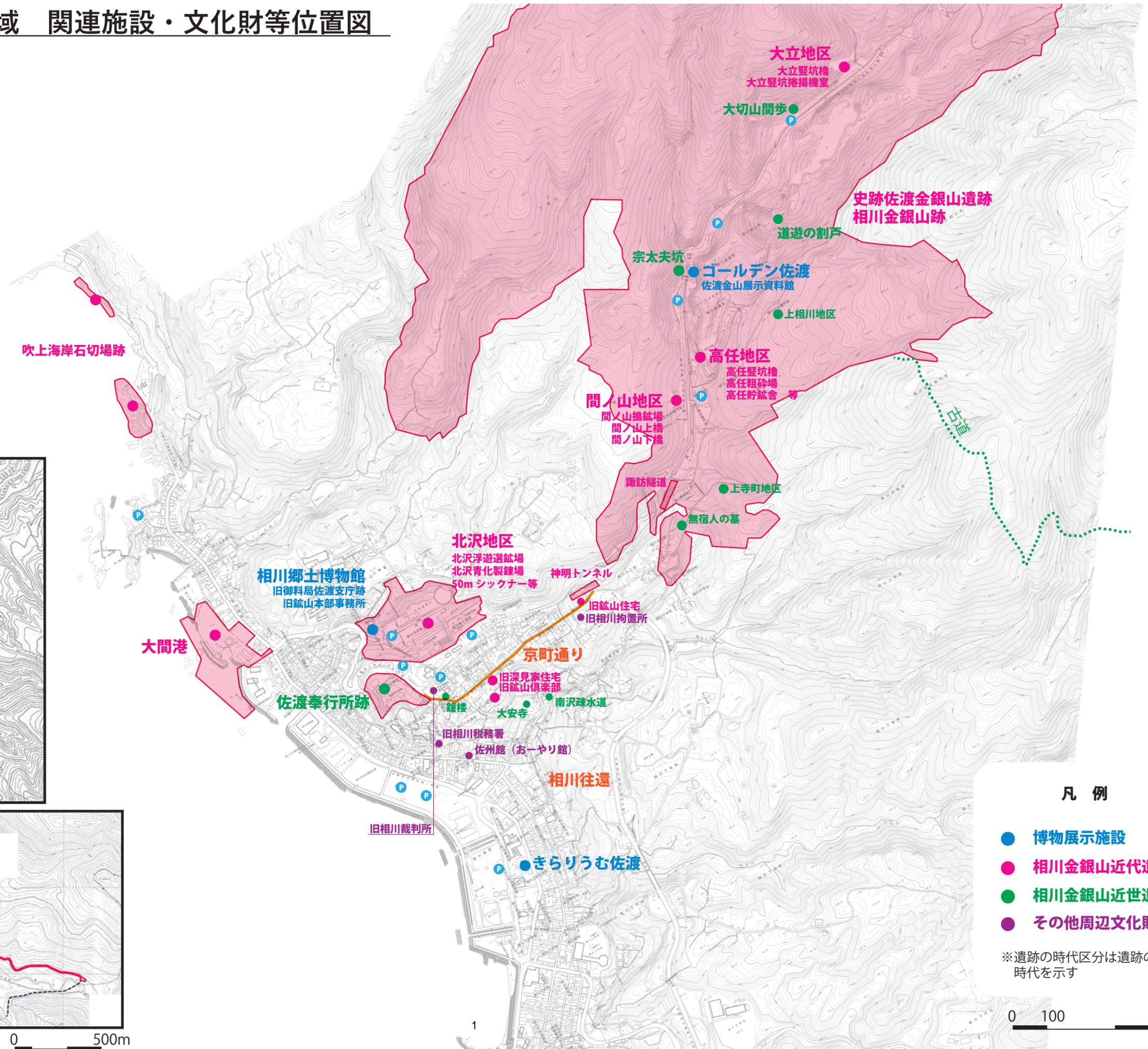


# 01 相川金銀山地域 関連施設・文化財等位置図



- 凡例
- 博物展示施設
  - 相川金銀山近代遺跡
  - 相川金銀山近世遺跡
  - その他周辺文化財
- ※遺跡の時代区分は遺跡の主たる時代を示す



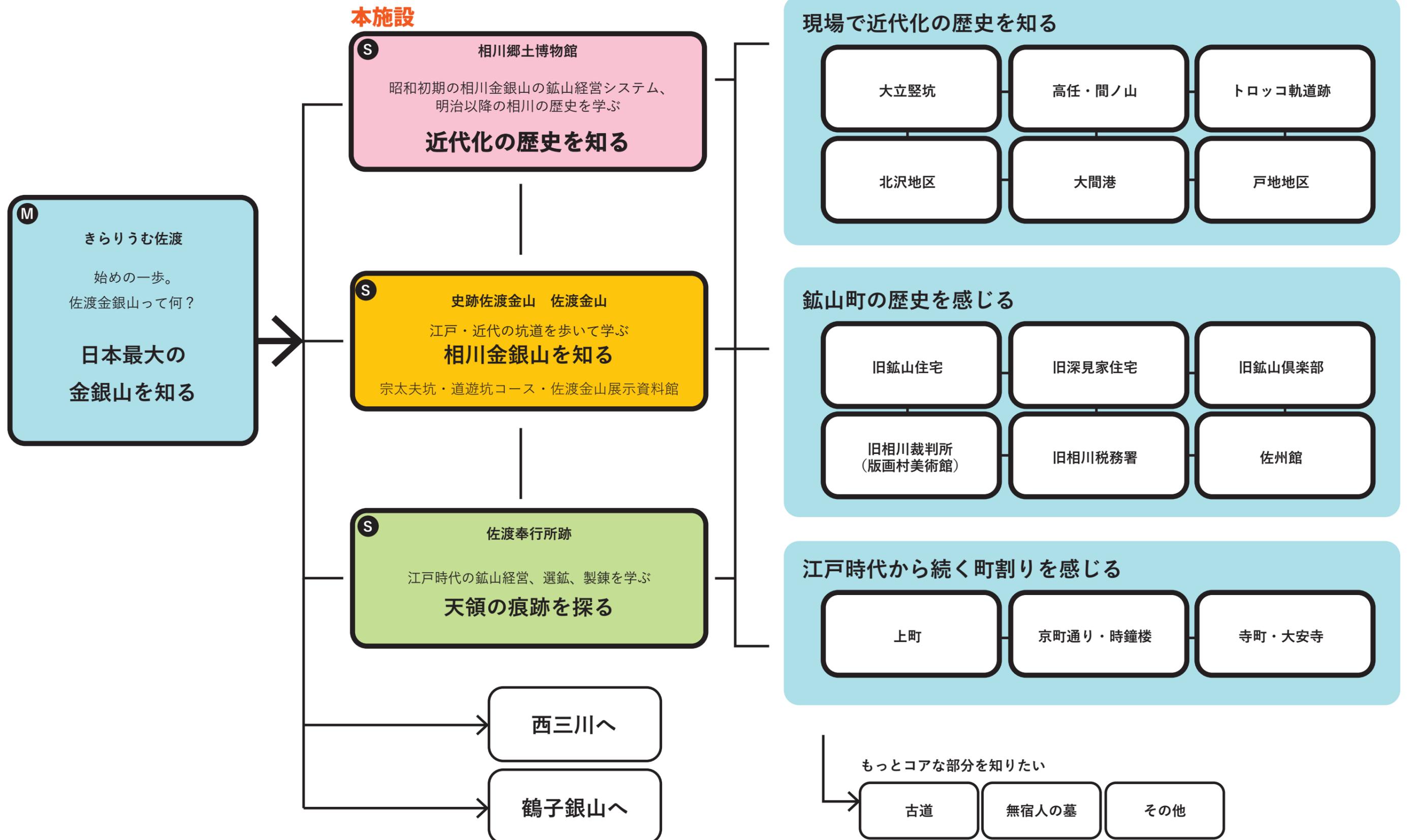


# 03 相川佐渡金銀山関連博物展示施設の機能のすみ分けと関連施設

メインガイダンス施設

サテライトガイダンス施設と機能のすみ分け

関連施設・文化財



展示テーマ

北沢と中心とした、近代の佐渡鉱山

建物を紹介する導入展示と、テーマ別展示で構成する。  
導入展示において博物館内展示へ導くとともに、テーマ別展示で来館者の興味を喚起し、  
周辺関連施設（北沢浮遊選鉱場等）へと誘う。

展示ゾーニングと動線計画

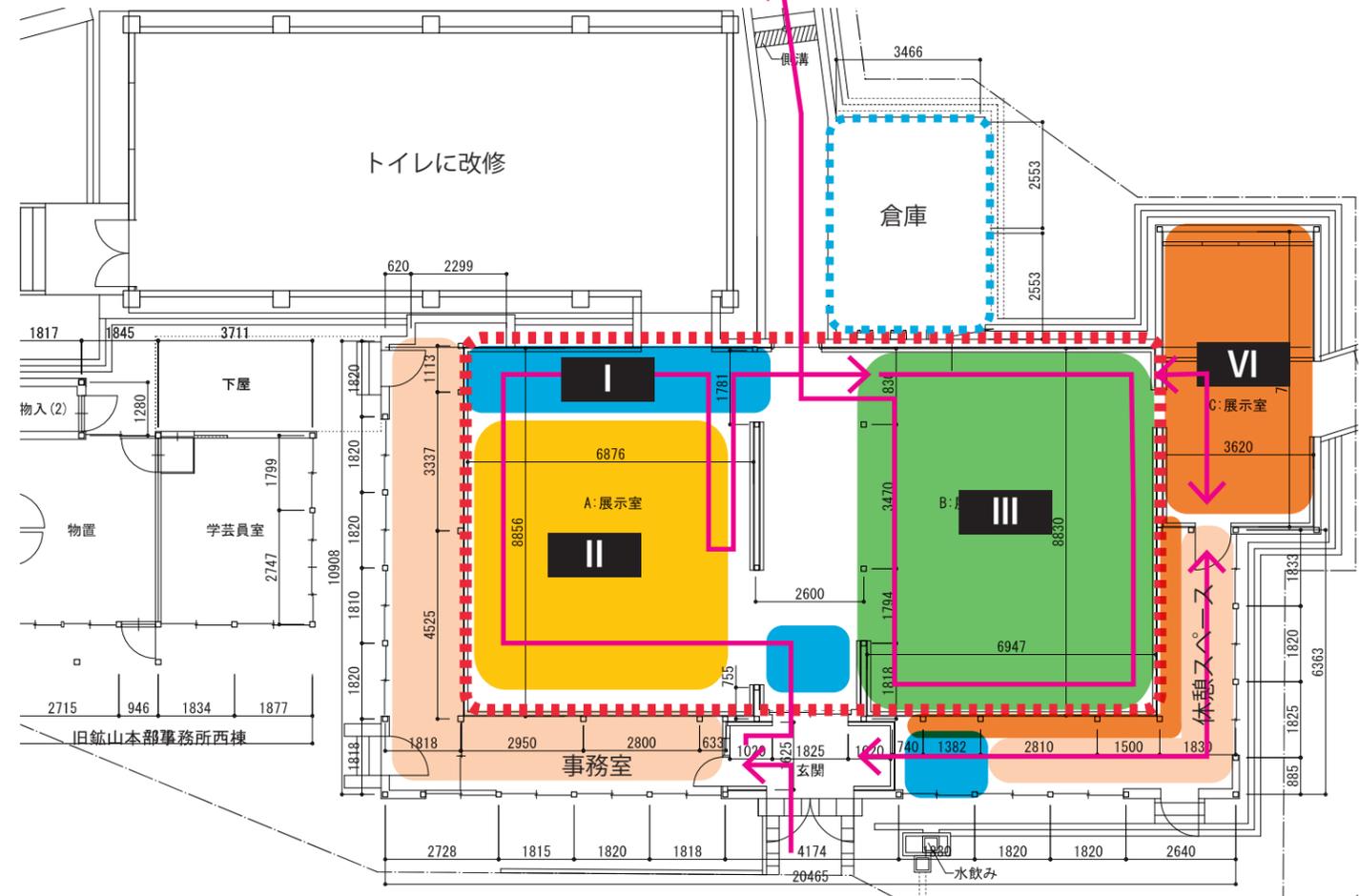
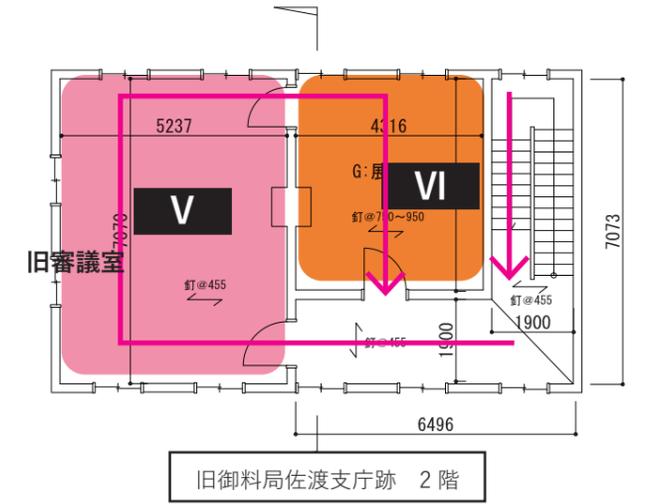
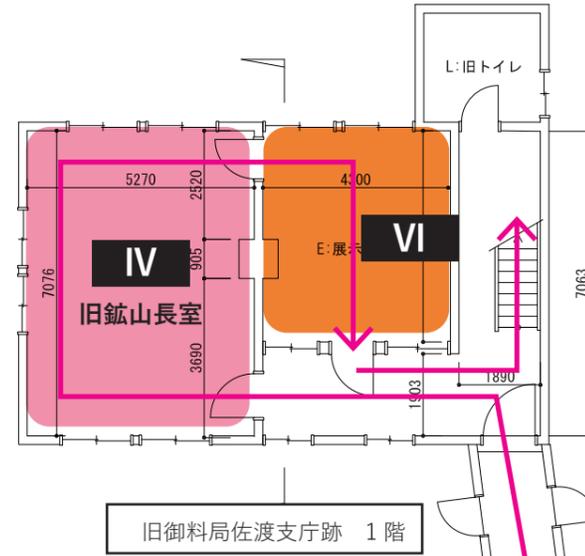
I. 建物の紹介

II. 近代佐渡鉱山の歴史

III. 近代佐渡鉱山を支えた技術

IV-V. 当時の御料局佐渡支庁

VI. 人々の暮らし



## I. 建物の紹介

近代鉱山を長年にわたり管理してきた御料局佐渡支庁跡と旧鉱山事務所。地域の人々に愛され、事務所としての役割を終えた後には相川町に払い下げられ、現在の相川郷土博物館へと姿を変えた。その歴史や地域との関わりと込められた住民の想い、史跡としての価値を未来に伝える。

導入展示（展示テーマ）

来歴紹介（年表）

博物館としての取り組み

耐震改修による調査結果等

マップ（施設マップ+北沢周辺マップ）

## II. 近代佐渡鉱山の歴史

近代化の始まりから閉山までの歴史を紹介する。日本でも有数の鉱山技術を持ち、皇室財産にもなった佐渡鉱山がどのように発展を遂げたのかを、それぞれの時代の管理者の違いや、選鉱や製錬技術の違いから比較する。

佐渡鉱山皇室財産へ

佐渡鉱山民営化

三菱運営：近代化の推進、電力の導入

近代化のはじまり

鉱山の発展

戦時下の鉱山

戦後の鉱山

## III. 近代佐渡鉱山を支えた技術

現存している各施設を中心に、その仕組みや役割、製錬技術等の変遷を解説するとともに地図等を用いて視覚的にわかりやすく位置関係を説明する。

大立地区

高任地区

間ノ山地区

北沢地区

大間地区

戸地地区

## IV-V. 当時の御料局佐渡支庁

建設当時の内装が色濃く残っている建物の特徴を生かし、当時使用されていた鉱山長室及び応接室を再現し、建物が使用されていた当時に想いを馳せてもらう。

IV. 再現鉱山長室

V. 再現審議室

## VI. 人々の暮らし

鉱山祭等の鉱山町の生活・風俗、鉱山学校等についての展示。当時の人々の様子から現代に通じる祭りや風俗について新資料を中心に展示。御料局では建物の劣化が酷く、重量物は置かない方法をとる。

鉱山祭り

相川の風景

鉱山学校や部屋制度

相川の暮らし



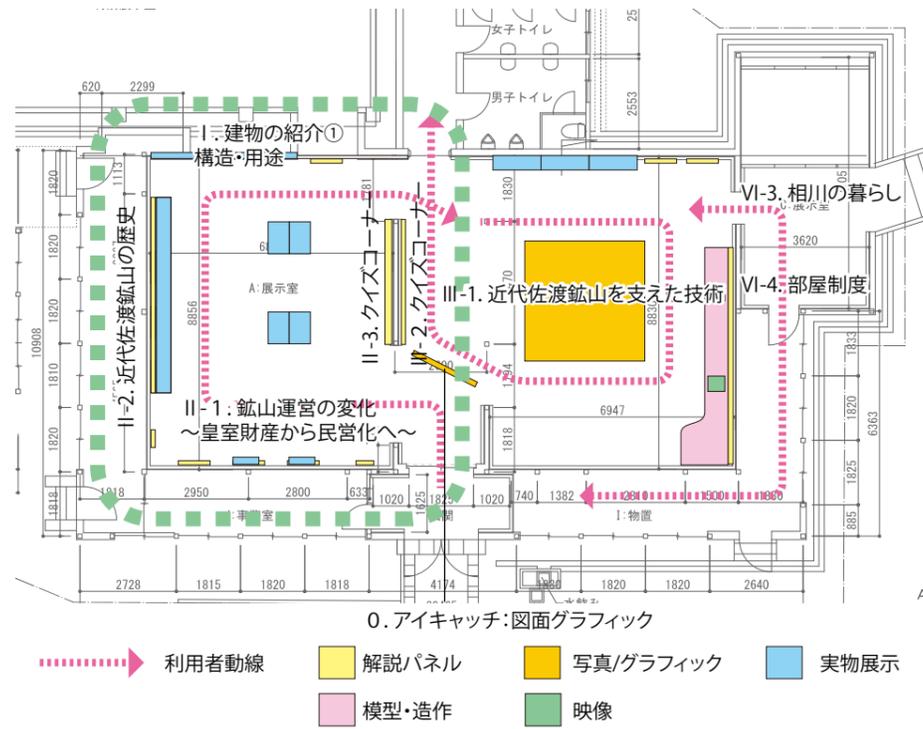
周辺の文化財や市内観光施設・観光地との連携を図る



# 展示の配置イメージ：鉱山事務所（展開図）

鉱山事務所の西側の展示室は、以下の4テーマの展示を行う。

- II-1. 鉱山運営の変化：皇室財産から三菱への払い下げ、民営化の経緯、戦後までの流れを、全国的な明治維新後の富国化や財閥の役割などと併せて説明。
- II-2. 近代佐渡鉱山の歴史：明治以降の佐渡鉱山の歴史年表を、写真等を交えて示す。
- II-3. 展示内容に関するクイズコーナー。
- I. 建物の紹介(構造・用途)：当時の壁面、床を露出展示し、本建築の構造や用途の変遷について説明。



西展示室 展示配置イメージ

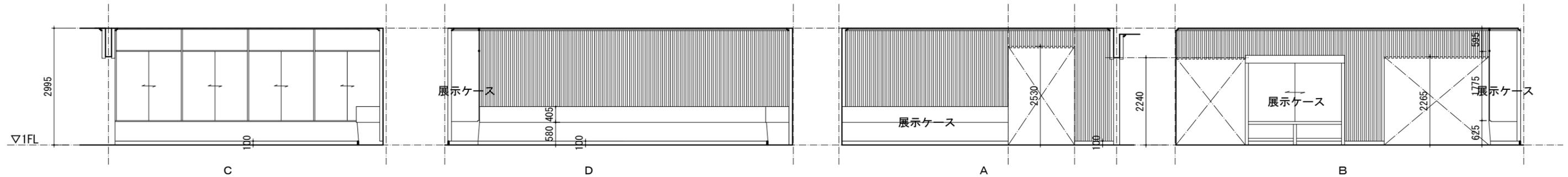


入口付近 展示イメージ

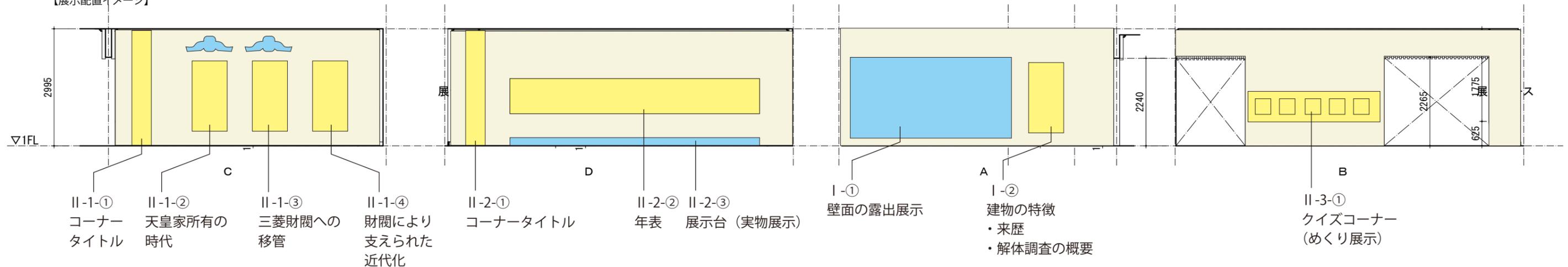


西展示室 展示イメージ

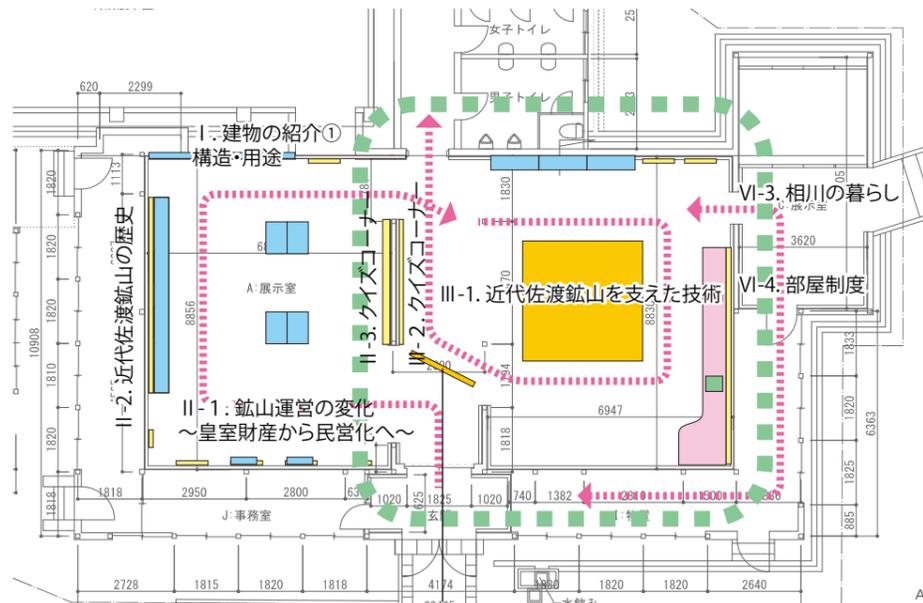
【現況展開図】



【展示配置イメージ】



# 展示の配置イメージ：鉱山事務所（展開図）



0. アイキャッチ：図面グラフィック

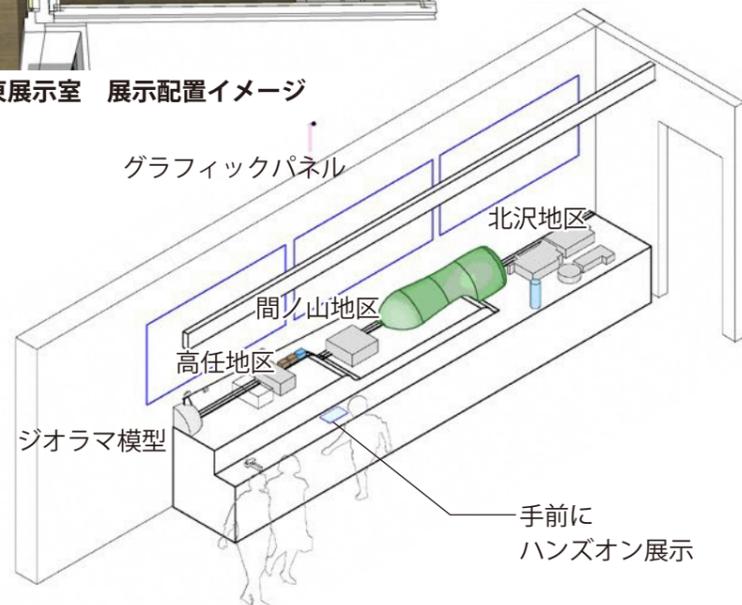
- > 利用者動線
- 解説パネル
- 写真/グラフィック
- 実物展示
- 模型・造作
- 映像



東展示室 展示配置イメージ



東展示室 展示イメージ

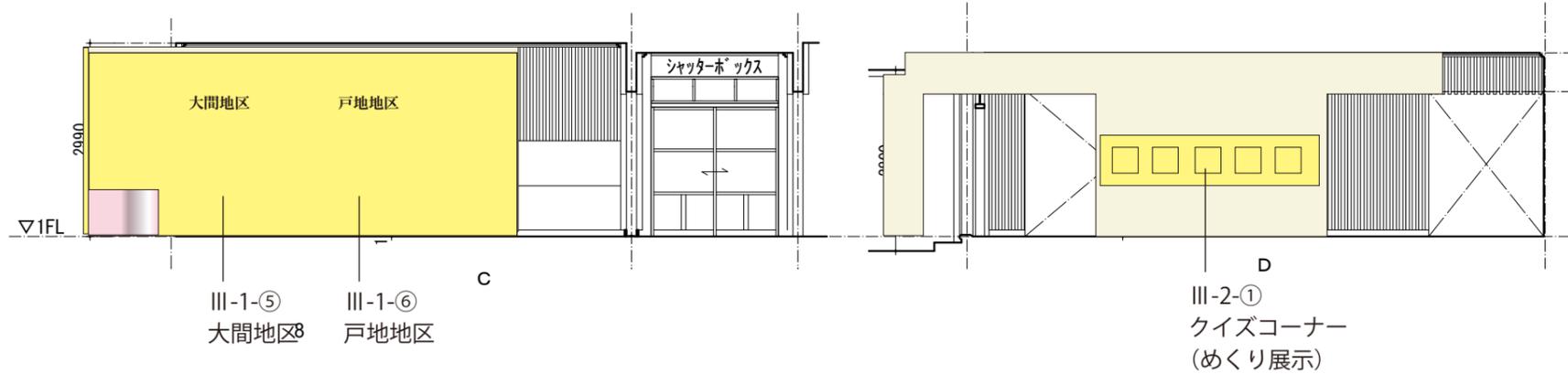
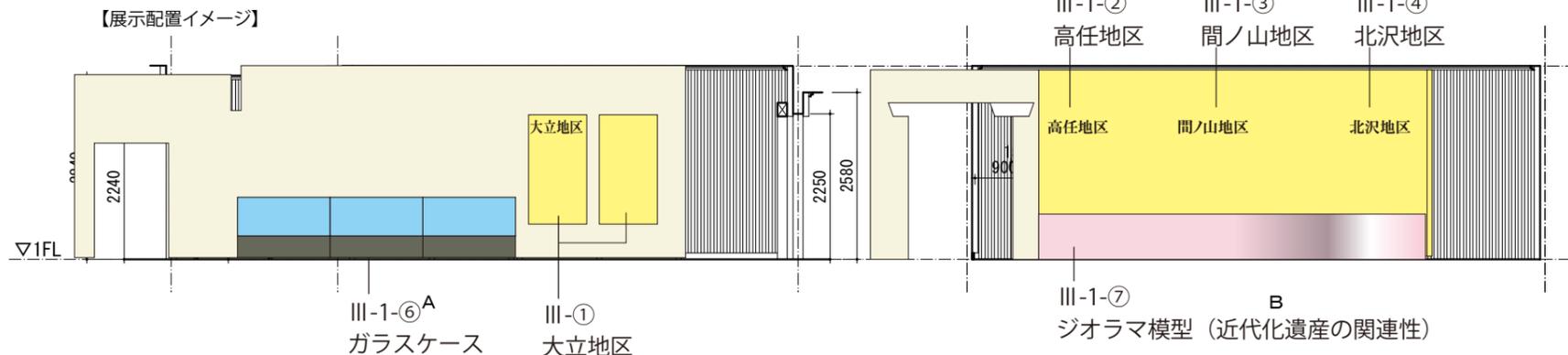
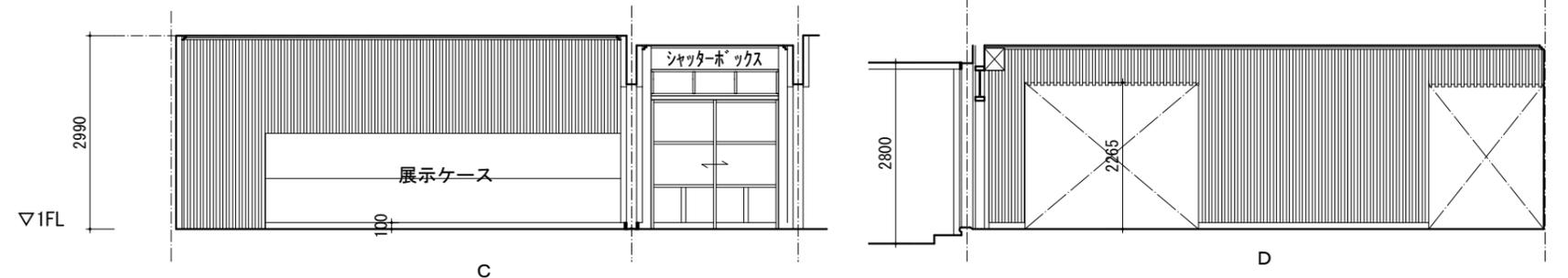
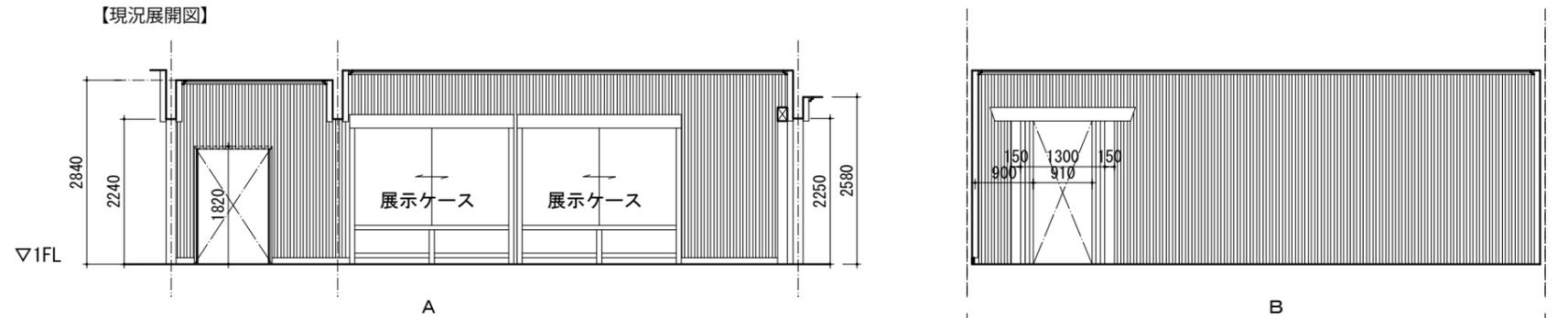


III-1-⑦ジオラマ模型のイメージ

鉱山事務所の東側の展示室は、以下のテーマを扱う。

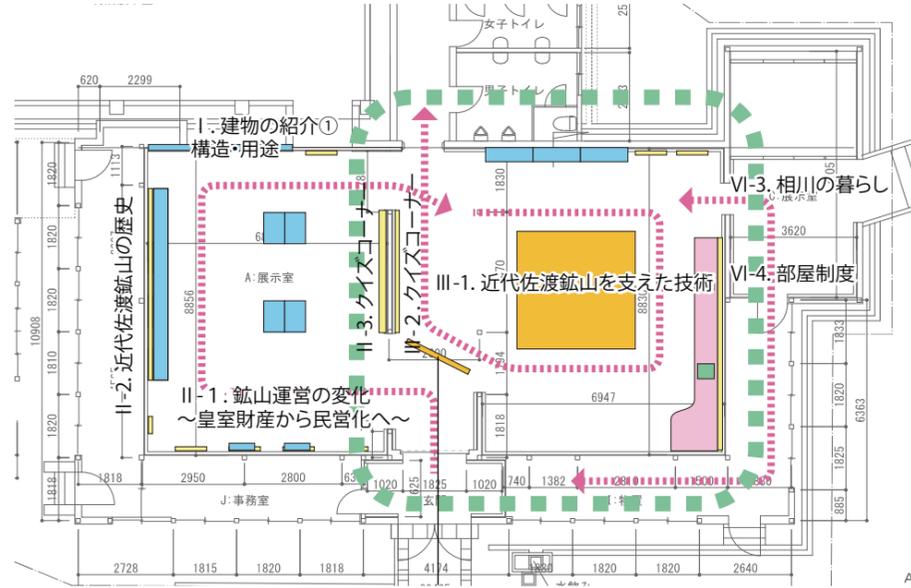
III-1. 近代佐渡鉱山を支えた技術：壁面三面を使用し、大立地区、高任地区、間ノ山地区、北沢地区、大間地区、戸地地区の近代機械がどのように関連しているか、またどのような機能や動きなのかを伝える展示とする。各地区の機械・設備を模型や映像、解説パネルで説明する。なお、模型や映像を動作させるきっかけとして、利用者がハンドルを回すなどの参加体験できるものとする。

III-2. 展示内容に関するクイズコーナー。

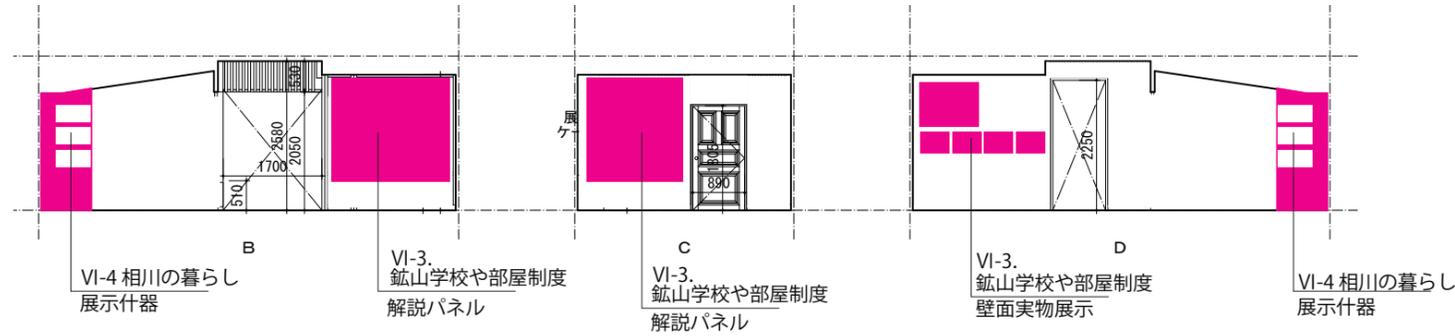


# 展示の配置イメージ：鉱山事務所（平面図）

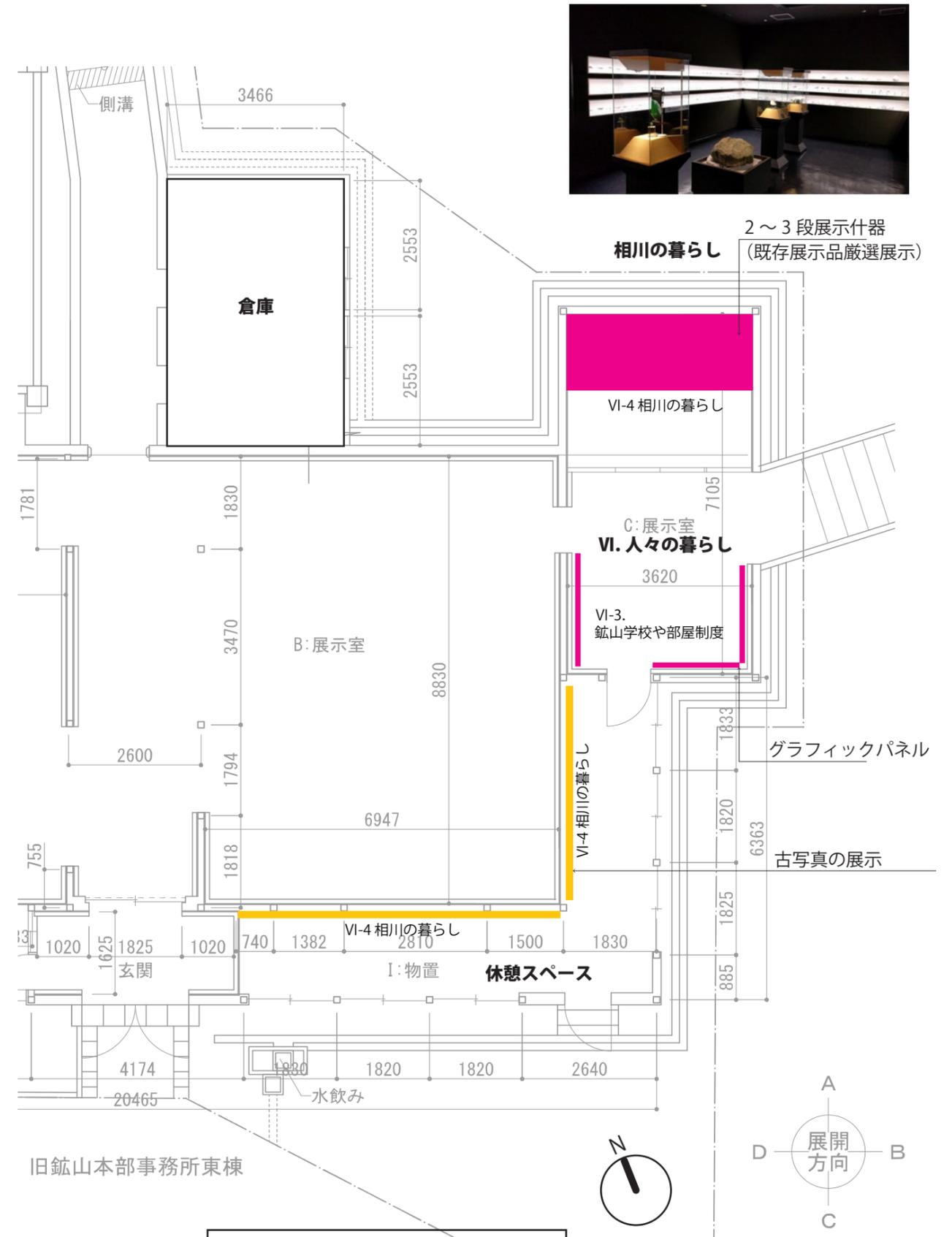
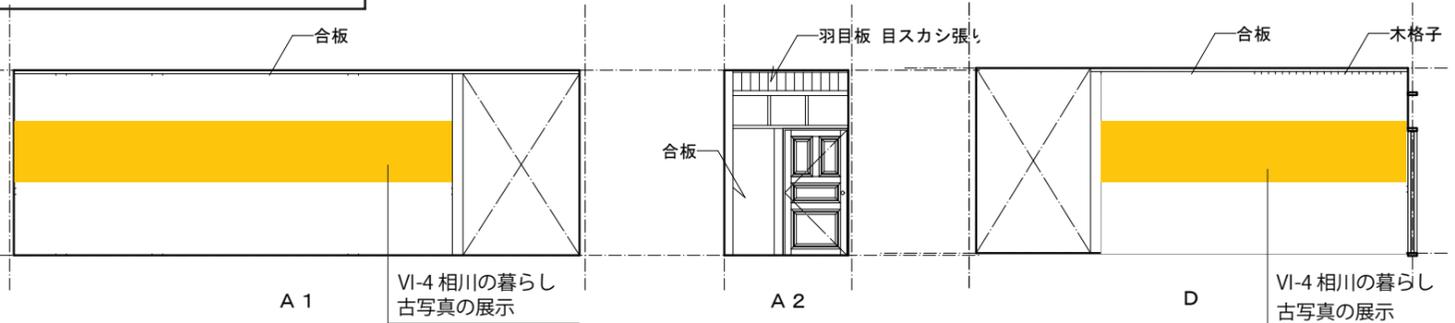
鉱山事務所の東側の展示室および南東部は、相川の民具のうち、近代や鉱山に関連するものを展示する。



展示室 立面図



休憩スペース 立面図



旧鉱山本部事務所 S=1:100

# 展示の配置イメージ：御料局佐渡支所（平面図）

御料局佐渡支所は、鉱山長室・審議室の部屋の復元、及び、近代の相川町周辺の人々の暮らしに関する写真や映像の展示を行う。

当時の調度品の復元展示



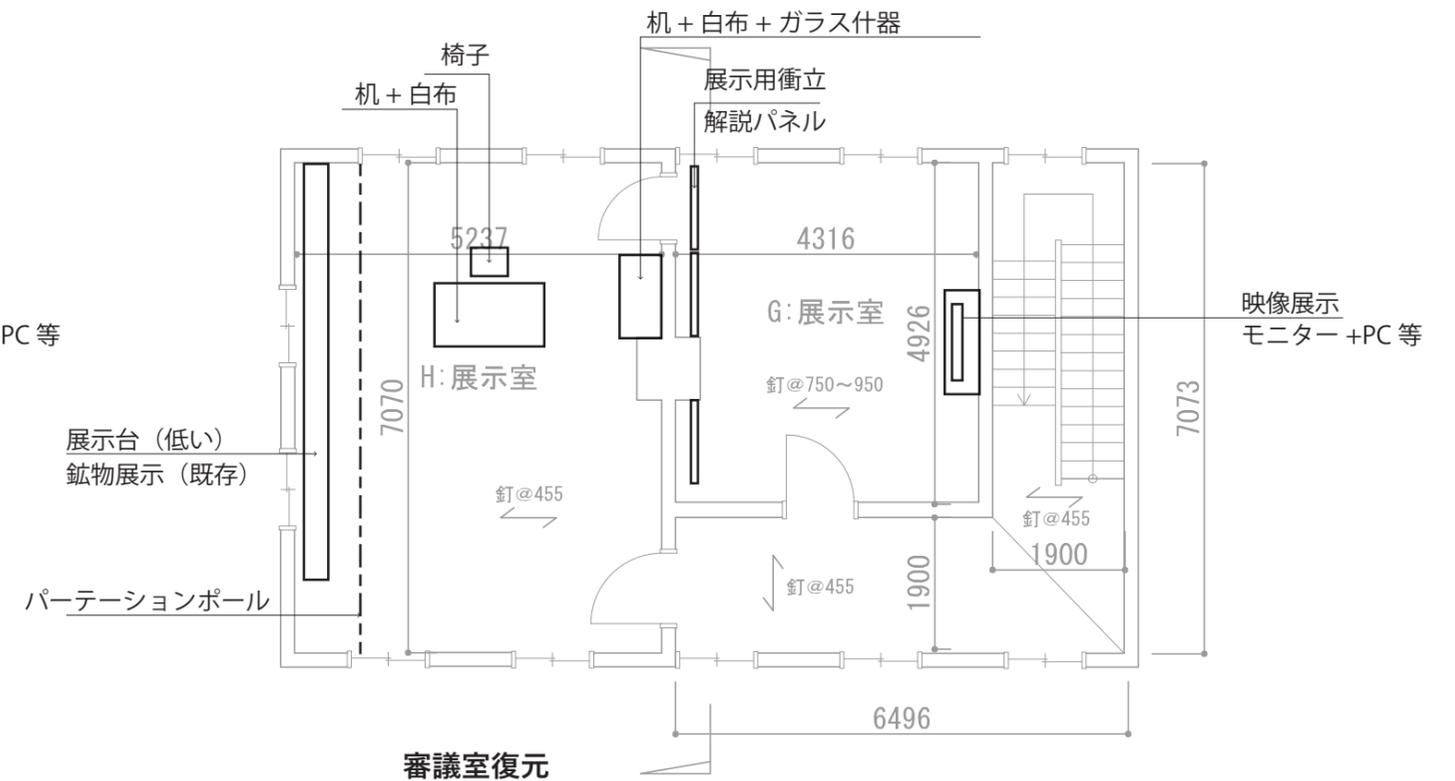
当時の調度品の復元展示



1階平面図 S=1:100

1階平面図

映像展示  
モニター+PC等



2階平面図 S=1:100

2階平面図

映像展示  
モニター+PC等



# ユニークベニュー、地域の方々との連携による博物館活用事例

## 【施設内の活用事例】

### かはくのモノ語りワゴン

東京都台東区 国立科学博物館 (主体：博物館、関わり：かはくボランティア)<sup>\*</sup>

常設展示室にて、ボランティアガイドが、それぞれの展示室に関連するモノ(標本・資料)を通じて、展示の理解を深めるポイントについてコンパクトに紹介する。

<sup>\*</sup>かはくボランティア：フロアガイドや体験学習のサポートを行う



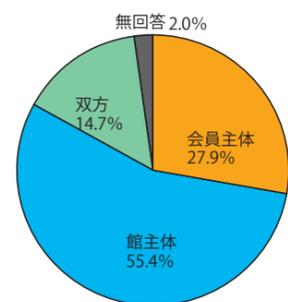
### 城下町村上に伝わるひな人形展

新潟県村上市 おしゃぎり会館 (主体：町屋商人会)

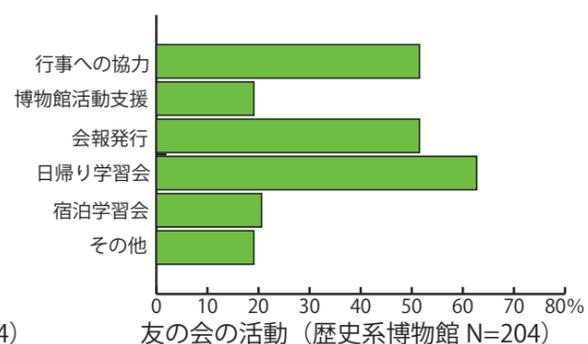
毎年3月には、当館恒例の特別展「城下町村上に伝わるひな人形展」が開催される。村上藩主内藤家旧蔵の大名雛をはじめ、村上の旧家、商家に伝わるひな人形が多数展示される。展示されるひな人形は当館と隣接する若林家住宅、村上歴史文化館を合わせて300体以上。雛人形の他に武者人形や土人形なども展示される。



### 参考：博物館友の会の活動状況



友の会の運営 (歴史系博物館 N=204)



友の会の活動 (歴史系博物館 N=204)

出展：「博物館における友の会及びボランティアの状況について -博物館活動の担い手の多様化-」(濱田浄人 H25年度)

### マンスリー上映会

東京都港区 物流博物館 (主体：博物館)

昭和20年代～50年代の物流に関する映画フィルムを収蔵しており、ほとんどの作品がデジタル化されている。

これらの中から、映像作品を年代別にピックアップし、毎月上映会を開催している。



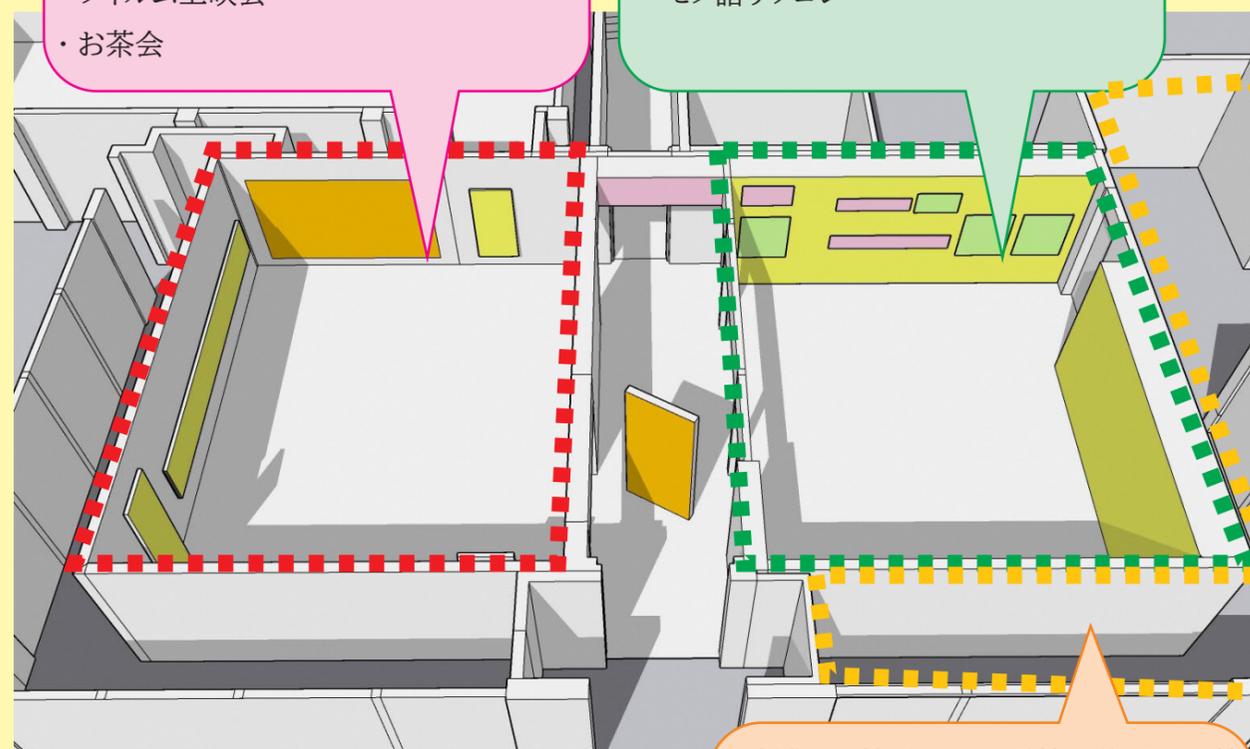
### 【事例をふまえた各部屋の活用案】

#### 講座など人を集める活用

- ・ミナロジィ・カフェ
- ・講座・講演会
- ・フィルム上映会
- ・お茶会

#### 企画展など什器や展示物を追加で設置する活用

- ・鉱山にまつわるものの実物展示
- ・モノ語りワゴン



#### 地域との協働による季節の飾り付け等

- ・繭玉づくり、ひな人形展示など

# ユニークベニュー、地域の方々との連携による博物館活用事例

## 【施設外への展開事例】

### 13 墨田区の取り組み「3M」運動の推進 (主体：墨田区産業振興課、協力：店舗、工場)



「すみだ3M(スリーエム)運動」とは、1985(昭和60)年にスタートした、墨田区の産業PRとイメージアップ、地域活性化を図る事業です。「小さな博物館」(Museum)。工房と店舗の機能を備えた、製造と販売が一体化した「工房ショップ」(Manufacturing shop)。付加価値の高い製品を創る技術者である「マイスター」(Meister)の3つの頭文字をとって「3M(スリーエム)運動」と呼んでいます。3つの運動を有機的につなぎ合わせ、すみだの優れた産業と生産品が「正当な評価」「より高い評価」を受けることを目指すとともに、ものづくりの素晴らしさや大切さをアピールするものです。

#### 【本物の職人と出会う】

墨田区は、江戸時代から続く伝統工芸のほかに、明治初期から時計、革靴や革カバン、肌着、石けんなど日用品の生産地としてもものづくりを中心にまちが発展してきました。

そして今でも職人や町工場が数多く残っており、生活に密着した品質の高い製品を作り続けています。そんな「ものづくりのまちすみだ」の産業と文化の素晴らしさを知っていただきたいという想いで始まったのが「すみだ3M(スリーエム)運動」です。

まち歩きを通して、ものづくりの歴史や職人の技術に出会ってみませんか。

#### 小さな博物館【Museum】

更新日：2021年3月10日

墨田区の産業や文化に関する製品・道具・文献等のコレクションを、工場・作業場・民家等の一部を利用して展示しています。入場は無料です。



**藍染博物館**  
伝統・染物  
「総柄藍染伴天」「長板中型藍染ゆかた」等



**江戸目込人形博物館**  
伝統・人形  
明治時代から現在までの雛人形等



**江戸小紋博物館**  
伝統・染物  
江戸時代から伝わる数々の型紙等



**江戸表具博物館**  
伝統・表具  
表具職人が使用する道具・機械、襷や掛け軸の製作工程パネル



**NTTドコモ歴史展示スクエア**  
生活・機械  
携帯電話、自動車電話等



**折箱博物館「木具輪」**  
生活・木工  
折箱、木箱、竹製品等



**銚かんざし博物館**  
伝統・かんざし  
様々な細工のかんざし、かんざしの歴史や製作工程等



**乾燥木材工芸資料館**  
生活・木工  
民芸品やオブジェ、動物パネル等



**桐の博物館**  
伝統・桐  
江戸時代の革鞆、一弦琴等



**金庫と鍵の博物館**  
生活・機械、金属  
世界に一台しかない「幻の金庫」や江戸時代の「千両箱」等



**建築道具・木組資料館**  
生活・木工  
明治時代のノコギリや様々な柱の組み方等



**指物博物館**  
伝統・木工  
江戸指物、使用する道具・材料、製造工程、関連する書籍・資料



**漆工博物館**  
伝統・木工  
漆塗りの品、製作道具、材料など



**相撲写真資料館**  
生活・スポーツ  
明治から平成の写真で見る相撲史、歴代横綱、優勝力士などの写真



**ちいさな硝子の本の博物館**  
生活・硝子、器  
硝子に関する書籍



**軟式野球資料室**  
生活・スポーツ  
軟式野球ボールの変遷等



**羽子板資料館**  
伝統・羽子板  
昭和初期の羽子板等



**鍼灸あん摩博物館**  
生活・健康  
日本の鍼灸とあん摩に関する歴史的資料、道具等



**屏風博物館**  
伝統・屏風  
「江戸風俗礼園屏風」「からくり屏風」等



**袋物博物館**  
皮・革  
小銭入れ、札入れ、手動ミシン等



**フットマークギャラリー**  
生活・衣類  
水泳帽子、水着、介護用品、それらを作るときに使われてきた機械



**ブレーキ博物館**  
生活・機械  
新幹線やレースカーのブレーキ、乗車疑似体験コーナー等



**名刺と紙製品の博物館**  
生活・紙製品  
名刺の製造工程、歴史、古い名刺箱や機械など紙製品に関わるもの



**木材の小さな博物館**  
生活・木工  
墨田区周辺の材木業の歴史、入手困難な材木、主要な木材のサンプル等